

中学校道徳 読み物資料集

平成24年3月



文部科学省

まえがき

教育は、人格の完成を目指すものであり、学校教育において、自らを律しつつ、他者と共に協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性をはぐくむことは大変重要です。

平成二十年一月の中央教育審議会答申では、生命尊重の心の不十分さ、自尊感情の乏しさ、基本的な生活習慣の未確立、規範意識の低下、人間関係を形成する力の低下など子どもの心の活力が弱っている傾向などが指摘されています。

平成二十年三月に告示された中学校学習指導要領においては、こうした課題を踏まえ、道德教育の充実・改善を図っています。具体的には、発達の段階に応じた指導内容の重点の明確化、生徒が感動を覚えるような魅力的な教材の開発や活用、道德教育推進教師を中心とした指導体制の充実、道德の時間の授業公開や家庭・地域社会との共通理解・相互連携などです。

本書は、新しい中学校学習指導要領の第三章道德を踏まえ、新設された内容項目、指導内容の重点項目及び情報モラルなどに関する読み物資料とその活用例を提供することとしたものです。

望ましい道德教材のあり方として、「子どもの興味・関心・共感を呼び、生きる喜び・夢や勇気を与え、人間としてよりよく生きることの意味を深く考えられるもの」、「人間尊重の精神や生命に対する畏敬の念にかない、子どもの発達段階や生活経験を踏まえ適切な内容・表現となっているもの」、「指導のねらいである道德的価値が明確にとらえられ、指導過程や指導方法を工夫しやすく、道德的実践意欲・実践力を高めるのにふさわしいもの」などが挙げられます。

道德の時間の目標の達成を図り、生徒に充実感をもたらすような生き生きとした指導を進めるためには、道德の時間の資料となる魅力的な教材を多様に開発し、その効果的な活用に努めることが重要です。各学校において、本書が活用され、学習指導要領の趣旨を生かした道德の時間の一層の充実が図られることを期待します。

最後に、本書の作成に当たり、多大な御協力をいただいた協力者ほか関係の方々に、心から感謝申し上げます。

平成二十四年三月

文部科学省初等中等教育局長

布村 幸彦

目次

第1章 読み物資料

(1) 町内会デビュー	2
(2) スイッチ	8
(3) ネット将棋	12
(4) 違うんだよ、健司	16
(5) 嵐の後に	20
(6) 言葉の向こうに	26
(7) 背番号10	30
(8) 帰郷	36
(9) 絶やしてはならない 緒方洪庵	42
(10) キミばあちゃんの椿	46
(11) 闇の中の炎	52
(12) 仏の銀蔵	56
(13) 鳩が飛び立つ日 石井筆子	62
(14) ロックンローラー	66
(15) 真の国際人 嘉納治五郎	70
(16) 海と空 檉野の人々	76

第2章 読み物資料の活用例

(1) 町内会デビュー	84
(2) スイッチ	85
(3) ネット将棋	86
(4) 違うんだよ、健司	87
(5) 嵐の後に	88
(6) 言葉の向こうに	89
(7) 背番号10	90
(8) 帰郷	91
(9) 絶やしてはならない 緒方洪庵	92
(10) キミばあちゃんの椿	93
(11) 闇の中の炎	94
(12) 仏の銀蔵	95
(13) 鳩が飛び立つ日 石井筆子	96
(14) ロックンローラー	97
(15) 真の国際人 嘉納治五郎	98
(16) 海と空 檉野の人々	99

付録 「道徳の内容」の学年段階・学校段階の一覧表

資料一覧

資料名	道徳の内容項目	ページ
町内会デビュー	1 - (3)	2
スイッチ	1 - (3)	8
ネット将棋	1 - (3) ※	12
違うんだよ、健司	2 - (3)	16
嵐の後に	2 - (3)	20
言葉の向こうに	2 - (5) ※	26
背番号 10	2 - (6)	30
帰郷	2 - (6)	36
絶やしてはならない 一緒方洪庵一	3 - (1)	42
キミばあちゃんの椿	3 - (1)	46
闇の中の炎	4 - (1)	52
仏の銀蔵	4 - (1)	56
鳩が飛び立つ日 一石井筆子一	4 - (2)	62
ロックンローラー	4 - (8)	66
真の国際人 一嘉納治五郎一	4 - (10)	70
海と空 一檉野の人々一	4 - (10)	76

※印の資料は、情報モラルについても取り上げている。

「第一章 読み物資料」